AT-BC装置は従来の曝気槽の前段に設置することで、BODを60%以上低減でき、後段の曝気槽負荷を大幅に軽減します。その結果、曝気槽容量の縮小や、処理能力の増強、曝気動力の削減、汚泥発生量を削減するなど、省エネ化やSDGs推進に効果を発揮します。

